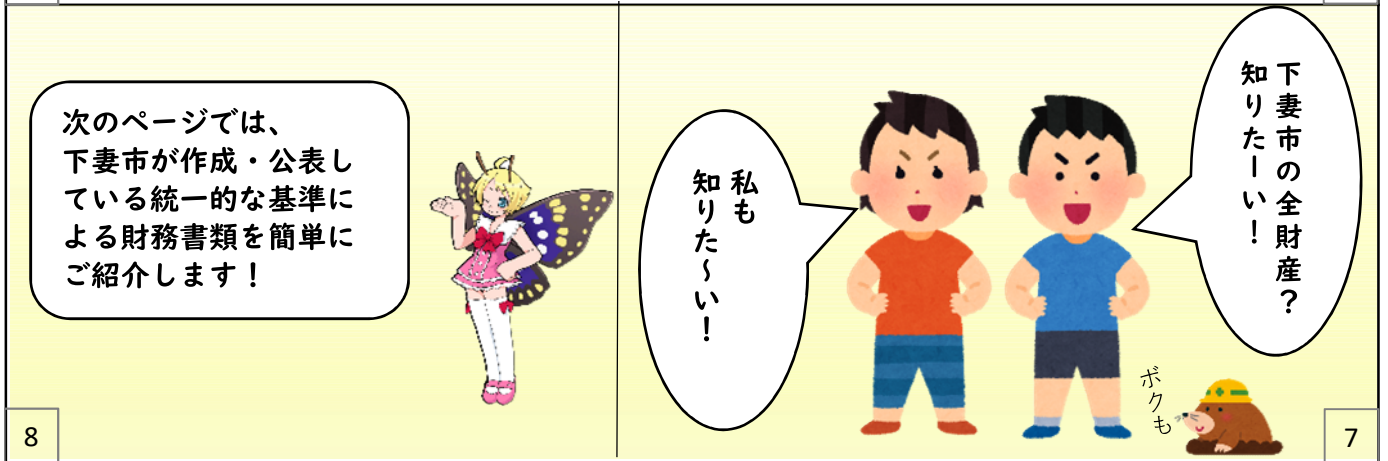
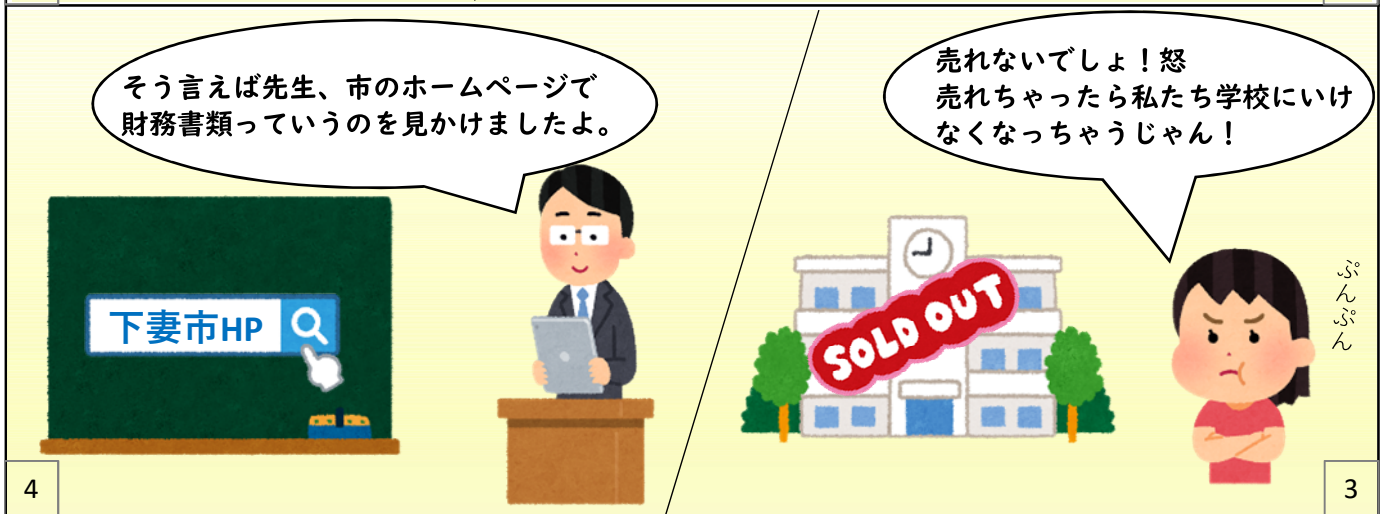
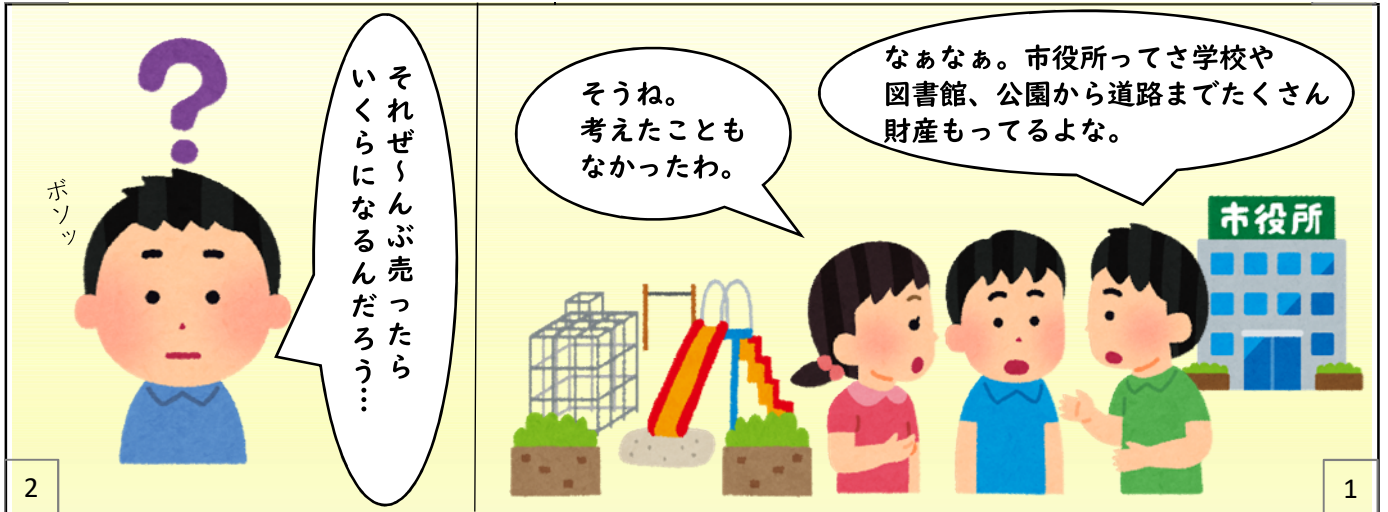


イラストでわかる！

下妻市役所の全財産!?



総務部 財政課 財政係



下妻市の全財産（貸借対照表）

平成30年度決算

プラスの財産		マイナスの財産	
固定資産	532億円	固定負債	228億円
学校や庁舎などの「事業用資産」の他に公園や道路などといった「インフラ資産」に分かれているよ。他にも物品や出資金、基金の一部も含まれているんだ。		学校や道路を造る時に借りた借金などが含まれるよ。	
流動資産	29億円	流動負債	19億円
銀行に預けてある貯金などの現金が含まれるよ。		来年返す予定の借金などが含まれるよ。	
資産の合計	561億円	負債の合計	247億円
		プラスからマイナスを引いた純粋な財産	
		純資産合計	314億円
		負債及び純資産合計	561億円

この表は下妻市の全財産を表したものよ。財産といっても、プラスの財産とマイナスの財産があって、差し引いた残りが純粋な財産と言えるの。この表は左側と右側の額の合計が一緒になるのが特徴よ。

結構、借金もあるんだね～!!

そうね。学校や道路などをつくるにはたくさんお金が必要なので、お金を借りて毎年少しずつ払っていくのよ。

どれどれ？早速見てみよう。

フムフム

毎年この表を見て、プラスとマイナスの財産がどんな動きをしているかをよくチェックしないといけないね！

つづく...

？

プラスの財産は多いほうが良いのよね？

プラスの財産でも、固定資産が多すぎるとそれだけ施設などの老朽化対策や維持管理にかかるお金が大変になるのよ。

そうか！じゃあ本当に必要なものを過不足なく所有することがとても重要なんだね。だからたくさん財産があれば良いってことではないんだ！

貸借対照表（前年度比較）

(単位：百万円)

資 産

負 債

【資産の部】				【負債の部】			
	平成29年度	平成30年度	増減額		平成29年度	平成30年度	増減額
固定資産	53,581	52,933	-648	固定負債	22,865	22,809	-57
事業用資産	22,095	23,267	1,171	地方債	20,231	20,182	-49
インフラ資産	26,051	24,372	-1,680	退職手当引当金	2,497	2,465	-32
物品	370	399	29	その他の固定負債	137	162	25
無形固定資産	8	6	-3	流動負債	1,833	1,904	71
投資その他の資産	5,057	4,890	-166	1年以内償還 予定地方債	1,532	1,599	67
流動資産	2,856	3,169	312	その他の流動負債	301	305	4
現金預金	1,239	1,283	44	負債の部合計	24,698	24,713	14
基金	1,523	1,790	267	【純資産の部】	平成29年度	平成29年度	増減額
その他の流動資産	94	96	2	純資産合計	31,740	31,388	-351
資産の部合計	56,438	56,101	-337	負債及び純資産合計	56,438	56,101	-337

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

(1)固定資産
固定資産台帳の精査を実施したことや、道路などのインフラ資産の減価償却が進んだことにより、固定資産全体では**6億4,800万円**の減となりました。
物品ではデジタル防災行政無線の親卓、消防ポンプ車の取得などが、投資その他の資産では流動資産に含まれない基金の積立が固定資産の増加要因となっています。

(2)流動資産
現金預金で**4,400万円**増加し流動資産全体では**31億6,900万円**となりました。

(3)資産総額
資産総額は平成27年度以降一貫して増加していましたが、平成30年度決算では減少に転じました。
なお、市が保有する財産の9割以上は固定資産となっています。

(1)固定負債
地方債残高は若干増加しましたが、流動負債である1年以内償還予定地方債が増加したため、固定負債は前年度に比べ**5,700万円**減少し**22億900万円**となりました。その他の固定負債にはLED防犯灯のリース料などが含まれています。

(2)流動負債
昨年度に引き続き、1年以内償還予定地方債が**6,700万円**増加し流動負債全体では**19億400万円**となりました。

(3)純資産合計
資産と負債の差額である純資産は、これまでの世代が負担してきた資産とも言い換えられます。ここ数年増加傾向にありましたが、資産の減少に合わせて純資産も減少する結果となりました。

